

精神病床の利用状況調査結果報告 (詳細)

(論点整理を踏まえたデータ)

調査の概要

平成19年度厚生労働科学研究こころの健康科学事業

「精神医療の質的実態把握と最適化に関する総合研究」

主任研究者 伊豫雅臣(千葉大学大学院)

分担研究者 松原三郎(松原病院)

- 調査対象施設 精神科病院 1,542 施設
(国立病院機構、自治体病院、大学付属病院、公的病院、民間病院 等)
- 調査対象患者 平成20年2月15日現在の入院患者のうち1割を抽出
- 調査時点 平成20年2月15日時点の状況と
1カ月後(3月15日)の状況を調査
- 調査方法 問8～9は看護職員、問10～は主治医により回答

企画委員会

伊藤 弘人	国立精神・神経センター精神保健研究所 社会精神保健部 部長
伊豫 雅臣	千葉大学大学院医学研究院 精神医学 教授
江原 良貴	積善病院 理事長
萱間 真美	聖路加看護大学 精神看護学 教授
川田 和人	松原病院 看護師長
富永 格	国立病院機構下総精神医療センター 院長
長尾 卓夫	高岡病院 理事長
花井 忠雄	ときわ病院 理事長
平田 豊明	静岡県こころの医療センター 院長
松原 三郎	松原病院 理事長
山内 慶太	慶應義塾大学看護医療学部大学院 健康マネジメント研究科 教授
山角 駿	花園病院 理事長
吉本 博昭	富山市民病院 精神科 部長

問題意識

◆「これまでの議論の整理と今後の検討の方向性(論点整理)」より抜粋

1 長期入院患者(高齢障害者を含む。)について

- 長期入院患者は、疾病や入院期間、年齢等、その特性が多様であることから、住まいの場や医療・福祉サービスの確保等については、その特性毎にきめ細かい議論を行い、具体的施策を講ずるべきである。
その際、特に長期にわたり入院し、日常生活動作能力や社会適応能力の低下に対する支援が必要となっている高齢障害者にふさわしい支援のあり方について、検討してはどうか。
- なお、具体的方策の検討に当たっては、長期入院患者等が実際にどのような居住先や支援を必要としているかを把握することが必要であることから、病床調査について、更に詳細な分析を行い、本検討会に提示すべきである。

2 「近い将来退院の可能性なし」とされた患者像について

- 病床調査の結果によると、「状態の改善は見込まれず、居住先・支援を整えても近い将来退院の可能性なし」とされた患者が約40%いるが、このような患者の特性や状態像について、更に詳細に分析する必要がある。

視 点

1 長期入院患者(高齢障害者を含む。)について

- 入院患者の機能の状態は、入院期間によって異なるか。
- 退院後必要な支援は、入院期間や年齢によって異なるか。
- 入院期間や年齢による機能の状態や退院後に必要となる支援を踏まえ、長期入院患者や高齢の入院患者にふさわしい支援の内容やその提供のあり方についてどのように考えるか。

2 「近い将来退院の可能性なし」とされた患者像について

- 精神病床の利用状況調査において、「状態の改善は見込まれず、居住先・支援を整えても近い将来退院の可能性なし」とされた患者の精神症状や機能の状況はどのようなになっているか。また、それは、他の患者と異なっているか。

1 結果の概要

回答の状況

	自治体病院	大学附属病院	国立病院機構	公的病院	民間病院 (日精協)	計
対象施設数	164	77	35	48	1,218	1,542
提出施設数	77	32	16	13	858	996
うち、対象者なし	3	2	0	1	0	6
提出率	47.0%	41.6%	45.7%	27.1%	70.4%	64.6%

回答数	施設数	74	30	16	12	859	991
	患者数	823	115	237	52	16,598	17,825

患者の特性

問8-1 過去3日間の日常動作(ADL)支援レベル

(%)	全疾病			<有効回答数>
	自立	準備、観察	援助、依存	
ベッド上の可動性	76.1	6.7	17.2	<17,791>
移乗	74.3	7.2	18.5	<17,788>
食事	67.8	17.4	14.9	<17,776>
トイレの使用	68.4	8.7	22.8	<17,772>
上記のいずれか	62.1	13.1	24.8	<17,795>

(%)	F0のみ			<有効回答数>
	自立	準備、観察	援助、依存	
	42.4	10.5	47.1	<3,480>
	39.2	10.6	50.1	<3,479>
	32.4	27.6	40.1	<3,476>
	28.1	11.8	60.1	<3,475>
	23.4	14.9	61.7	<3,482>

(%)	F20のみ			<有効回答数>
	自立	準備、観察	援助、依存	
	86.1	5.3	8.6	<10,214>
	84.8	5.7	9.4	<10,211>
	78.0	14.1	7.9	<10,207>
	80.0	7.8	12.2	<10,201>
	73.3	12.5	14.2	<10,215>

問9 IADL(手段的日常生活動作)各項目の困難度

(%)	全疾病			<有効回答数>
	問題ない	いくらか困難	非常に困難	
食事の用意	15.0	25.8	59.3	<17,771>
家事一般	16.0	31.8	52.1	<17,758>
金銭管理	17.4	28.5	54.1	<17,773>
薬の管理	16.1	30.2	53.7	<17,773>
電話の利用	40.8	23.6	35.6	<17,776>
買い物	28.8	28.8	42.5	<17,780>
交通手段の利用	21.3	25.6	53.1	<17,766>
上記のいずれか	6.6	24.2	69.2	<17,793>

(%)	F0のみ			<有効回答数>
	問題ない	いくらか困難	非常に困難	
	3.9	10.6	85.5	<3,480>
	3.4	12.6	84.0	<3,483>
	4.2	10.5	85.4	<3,483>
	4.1	10.3	85.6	<3,483>
	10.9	16.5	72.6	<3,482>
	6.3	13.7	80.0	<3,483>
	4.8	9.1	86.1	<3,480>
	1.5	6.7	91.8	<3,483>

(%)	F20のみ			<有効回答数>
	問題ない	いくらか困難	非常に困難	
	15.5	29.7	54.8	<10,200>
	17.2	37.6	45.2	<10,193>
	17.5	34.3	48.2	<10,198>
	15.9	36.3	47.7	<10,199>
	46.0	27.6	26.4	<10,204>
	32.2	34.4	33.3	<10,205>
	21.8	31.6	46.6	<10,198>
	5.6	27.8	66.6	<10,214>

問15 身体合併症

(%)	全疾病			<有効回答数>
	ない	日常的な管理	特別な管理	
身体合併症	52.8	32.7	14.4	<17,007>

(%)	全疾病			<有効回答数>
	ない	日常的な管理	特別な管理	
	34.2	40.9	24.9	<3,376>

(%)	全疾病			<有効回答数>
	ない	日常的な管理	特別な管理	
	59.9	29.6	10.5	<9,781>

問16 GAF(機能の全体的評定尺度)評点

(%)	全疾病	F0のみ	F20のみ
0	1.1	2.8	0.5
~10	5.1	14.6	2.3
11~20	8.6	15.3	7.3
21~30	27.0	28.5	31.3
31~40	21.1	18.1	23.2
41~50	10.2	5.7	10.6
51~60	15.9	9.2	16.3
61~70	7.6	4.2	5.9
71~80	2.4	1.1	1.7
81~90	0.9	0.4	0.7
91~100	0.1	0.2	0.1
計	100.0	100.0	100.0
<有効回答数>	<17,657>	<3,468>	<10,188>

退院後必要な支援

問22 退院できると仮定した場合、適切と考えられる「居住の場」

(%)	全疾病	F0のみ	F20のみ
1. 家族と同居	34.6	18.1	35.8
2. 入院前の自宅等でのひとり暮らし	5.2	1.9	4.5
3. アパート等を借りてひとり暮らし	2.4	0.5	2.5
4. ケアホーム	4.2	1.8	5.2
5. グループホーム	14.1	7.9	18.6
6. 地域移行型ホーム	0.3	0.1	0.5
7. 退院支援施設	3.5	0.8	5.0
8. 従来型の社会復帰施設	6.1	1.1	8.3
9. 介護老人保健施設	11.4	30.9	6.9
10. 介護老人福祉施設	9.9	26.7	5.9
11. 社会福祉施設	6.3	8.0	5.4
12. その他	1.9	2.1	1.5
13. 将来の退院を想定できない	-	-	-
計	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <11,986> <2,292> <6,560>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問23 問22のような「居住の場」に退院した場合に必要な支援

(%)	全疾病	F0のみ	F20のみ
1. 看護師・ケースワーカー・ヘルパーなどによる援助・指導	87.6	89.8	92.0
2. 不要	12.4	10.2	8.0
3. 将来の退院を想定できない	-	-	-
計	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <12,309> <2,408> <6,719>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問23付問 看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による支援の必要頻

(%)	全疾病	F0のみ	F20のみ
1. 24時間常駐	25.5	53.0	18.6
2. 日中のみ常駐	12.5	12.4	13.5
3. 毎日の訪問	16.9	14.5	18.2
4. 1週間で数回の訪問	24.4	13.2	27.4
5. 1週間で1回程度の訪問	20.7	6.9	22.3
計	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <10,437> <2,095> <5,985>

問24 退院後の日中の「活動」のうち必要なもの(複数回答可)

(%)	全疾病	F0のみ	F20のみ
1. デイケア・ナイトケア等	54.2	32.2	66.5
2. 生活訓練	37.5	22.7	47.1
3. 生活介護	33.8	51.2	31.0
4. 就労移行支援	6.0	1.1	7.1
5. 就労継続支援(A型)	1.2	0.2	1.4
6. 就労継続支援(B型)	1.4	0.3	1.7
7. 地域活動支援センター	15.1	4.0	19.5
8. 当事者の会、家族会等	8.8	2.8	6.2
9. その他	2.4	4.1	1.7
10. 特に適当なものはない	16.3	27.7	10.3
11. 将来の退院を想定できない	-	-	-
<有効回答数>	<12,221>	<2,356>	<6,717>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問25 退院できると仮定した場合、家族や友人などから得られる支援の程度

(%)	全疾病	F0のみ	F20のみ
1. 得られない	40.9	36.6	44.9
2. 助言や精神的な支援	35.7	36.0	35.8
3. 週数回のADL、IADLの支援	7.3	10.4	5.6
4. ほぼ毎日のADL、IADLの支援	10.4	9.1	9.3
5. 終日のADLやIADLの支援・見守り	5.8	8.0	4.3
計	100.0	100.0	100.0
<有効回答数>	<17,211>	<3,401>	<9,926>

問26 地域で生活していく上での必要度

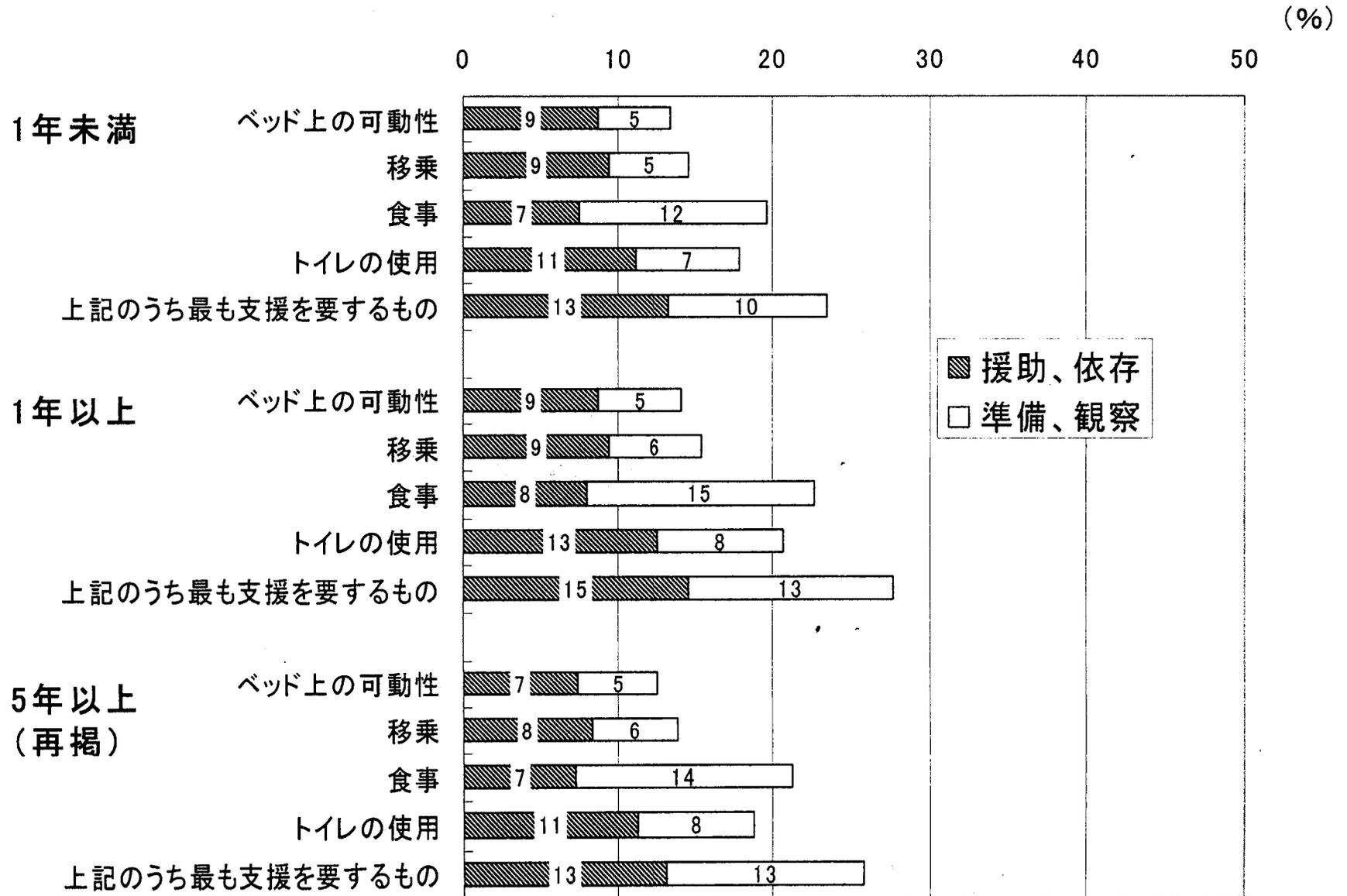
	全疾病			有効回答数	F0のみ			有効回答数	F20のみ			有効回答数
	不可欠	望ましい	不要		不可欠	望ましい	不要		不可欠	望ましい	不要	
市町村の専門職員	43.6	51.0	5.5	<12,344>	46.2	47.3	6.5	<2,203>	46.5	50.4	3.1	<6,972>
病院・診療所の相談員	58.7	39.2	2.1	<12,508>	58.1	38.8	3.1	<2,271>	63.3	35.6	1.1	<7,035>
かかりつけの病院・診療所	76.3	22.8	1.0	<12,681>	77.7	21.7	0.6	<2,349>	79.2	20.2	0.6	<7,081>
いつでも相談できる電話相談機関	37.4	54.4	8.2	<12,108>	38.6	47.9	13.5	<2,100>	39.7	54.4	5.9	<6,862>
自宅での生活に疲れたときのショートステイ	37.5	49.9	12.7	<11,221>	50.9	35.2	14.0	<1,962>	37.2	53.5	9.3	<6,343>
家族が病気になった場合等のショートステイ	36.8	44.3	19.0	<10,609>	53.7	31.9	14.4	<1,941>	35.5	48.4	16.1	<5,913>
生活介護・生活訓練施設	34.2	47.8	18.0	<11,437>	42.6	38.3	19.0	<1,917>	35.5	52.4	12.1	<6,571>
地域活動支援センター	23.9	59.5	16.6	<11,267>	23.9	47.7	28.5	<1,775>	26.1	64.3	9.6	<6,532>
訪問看護サービス	41.7	46.8	11.5	<11,763>	43.5	43.8	12.6	<2,040>	45.7	47.3	7.0	<6,694>
ホームヘルプサービス	33.7	42.4	23.9	<11,127>	48.0	36.9	15.1	<1,992>	32.7	46.0	21.3	<6,279>
権利の擁護	24.0	56.5	19.5	<11,961>	30.9	54.5	14.5	<2,138>	24.9	59.6	15.5	<6,751>
金銭管理や資産活用の代行	31.5	42.6	25.9	<12,010>	41.6	36.3	22.1	<2,161>	32.5	47.6	19.9	<6,787>
アパート等を借りる際の保証人の代理	25.1	36.5	38.4	<10,141>	25.0	25.5	49.6	<1,523>	28.3	41.5	30.2	<5,906>
就職相談のできる場所	12.0	38.3	49.8	<8,321>	8.2	16.8	75.1	<1,115>	13.3	42.8	43.9	<4,858>

※退院を想定できないため「対象外」とされた患者を除いて集計

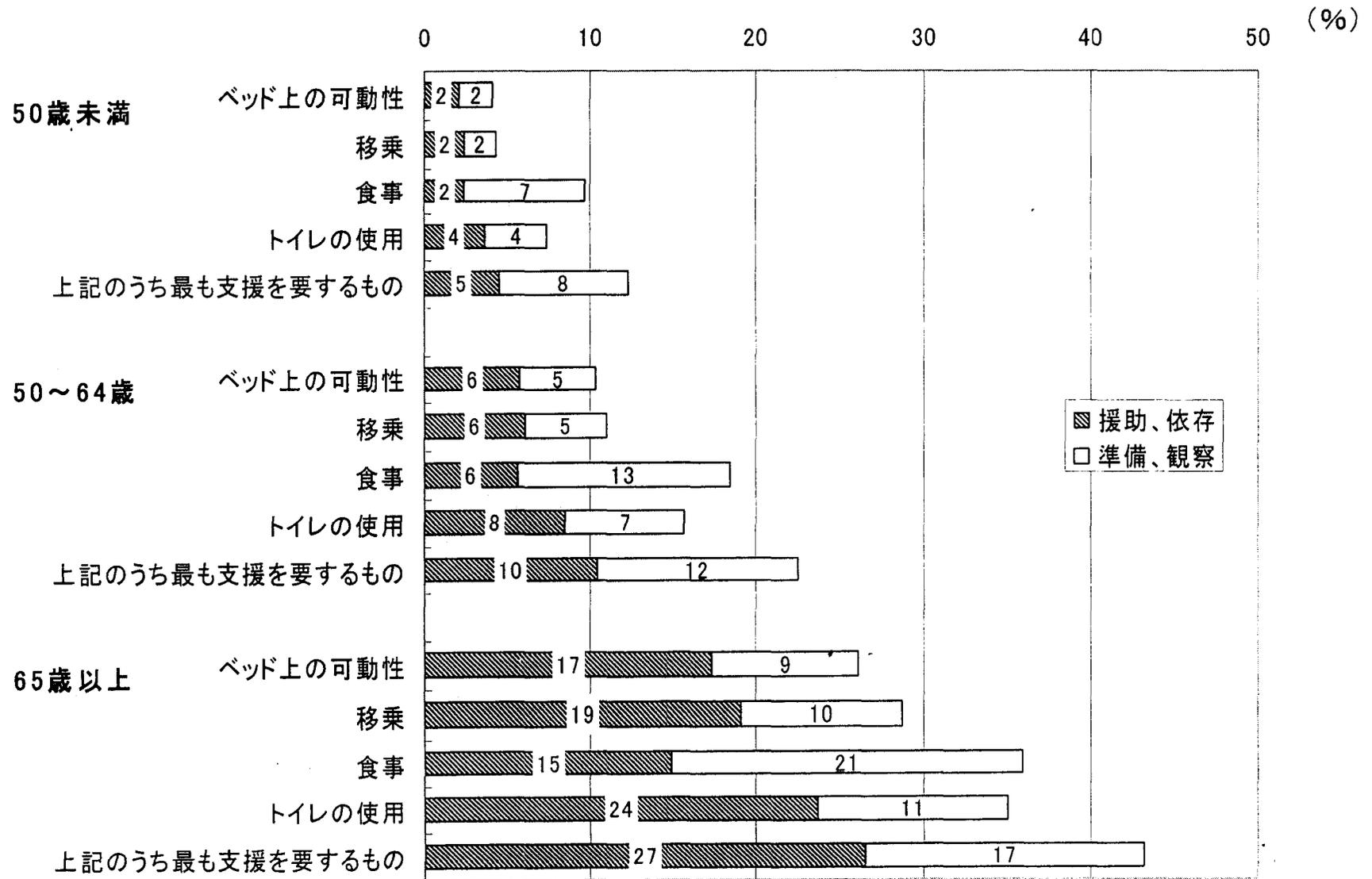
2 統合失調症による長期入院患者(高齢障害者を含む。)について

①統合失調症患者の入院期間別・年齢別の分析【主な結果】

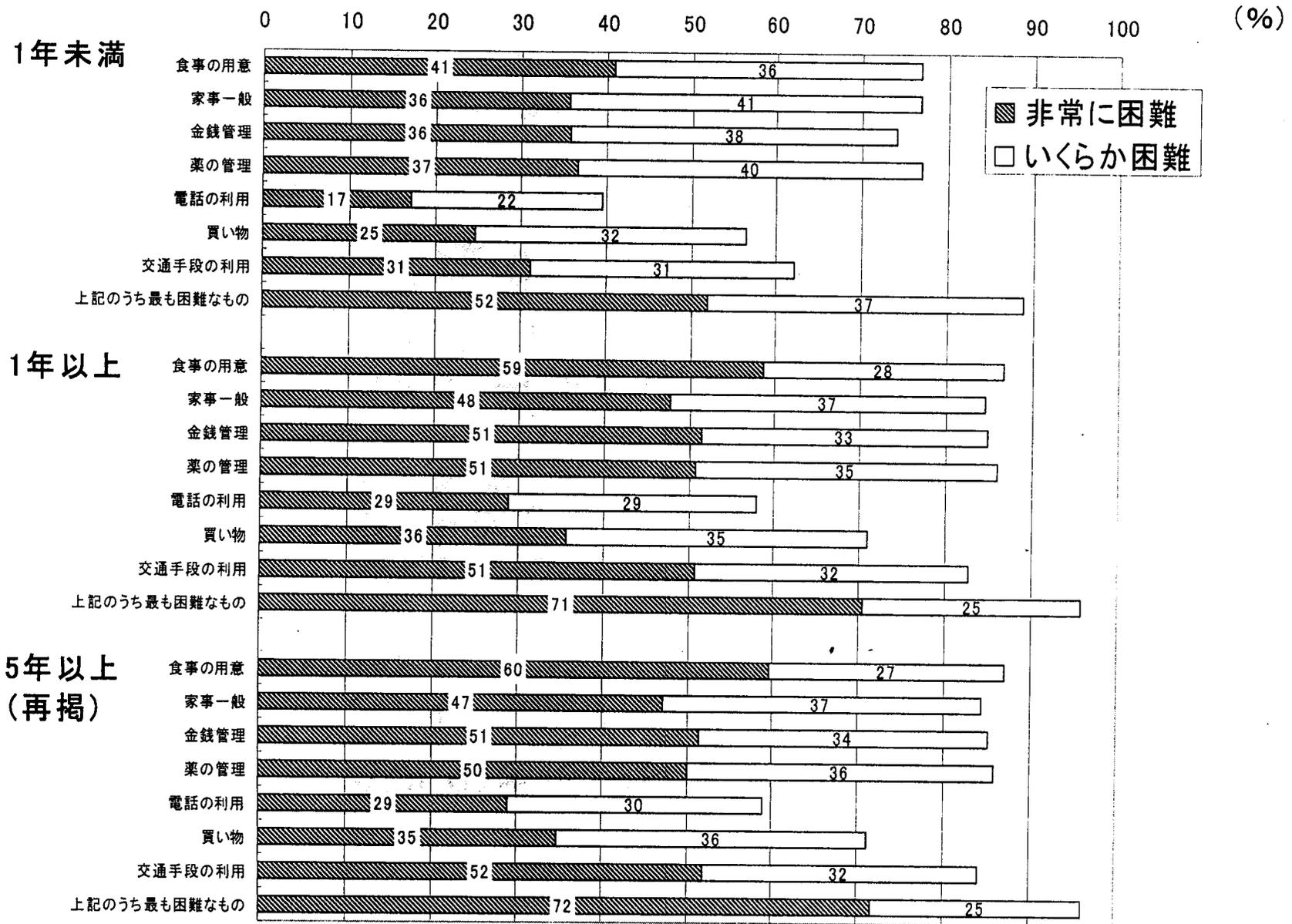
ADLの支援のレベル(入院期間別)



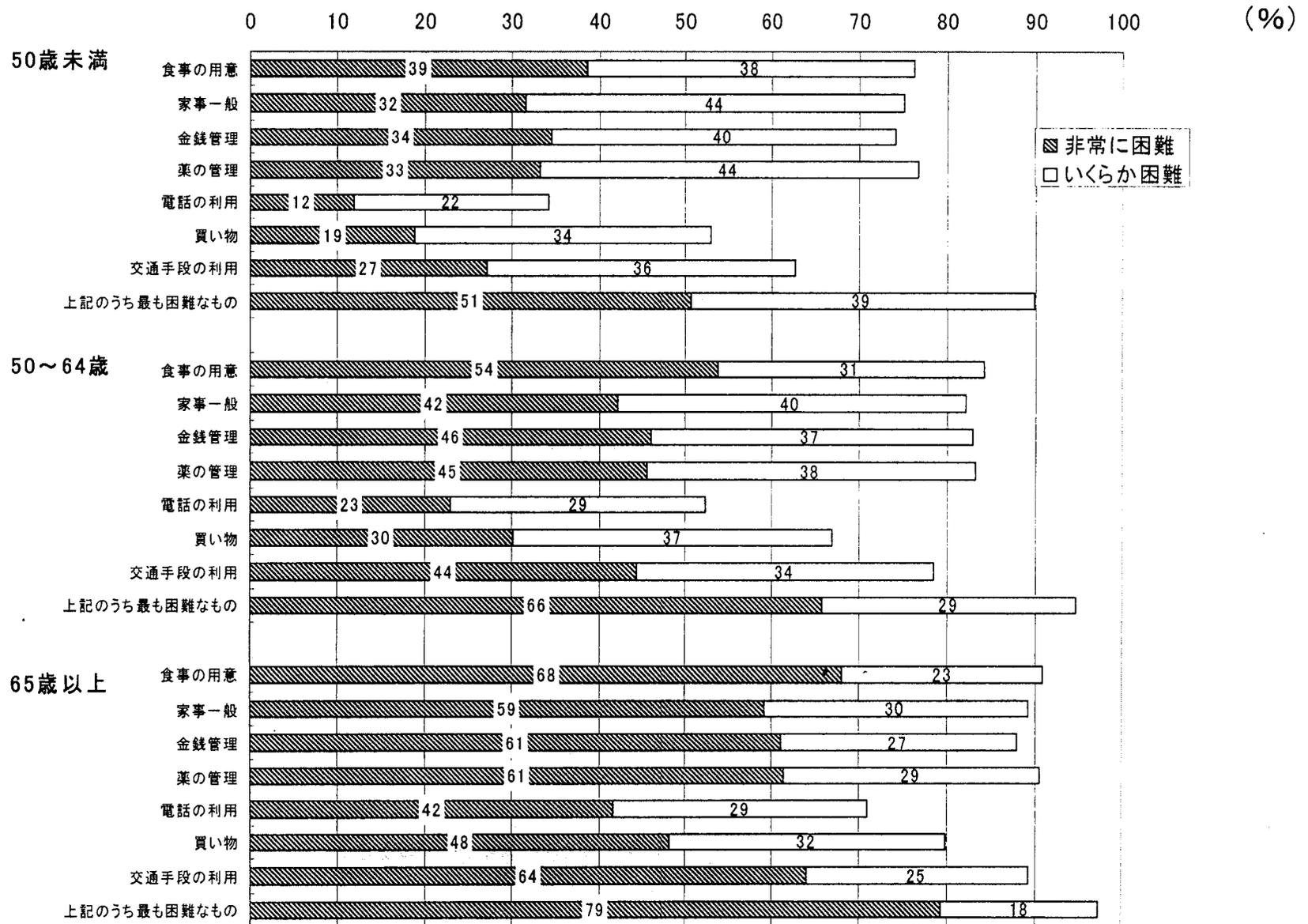
ADLの支援のレベル(年齢別)



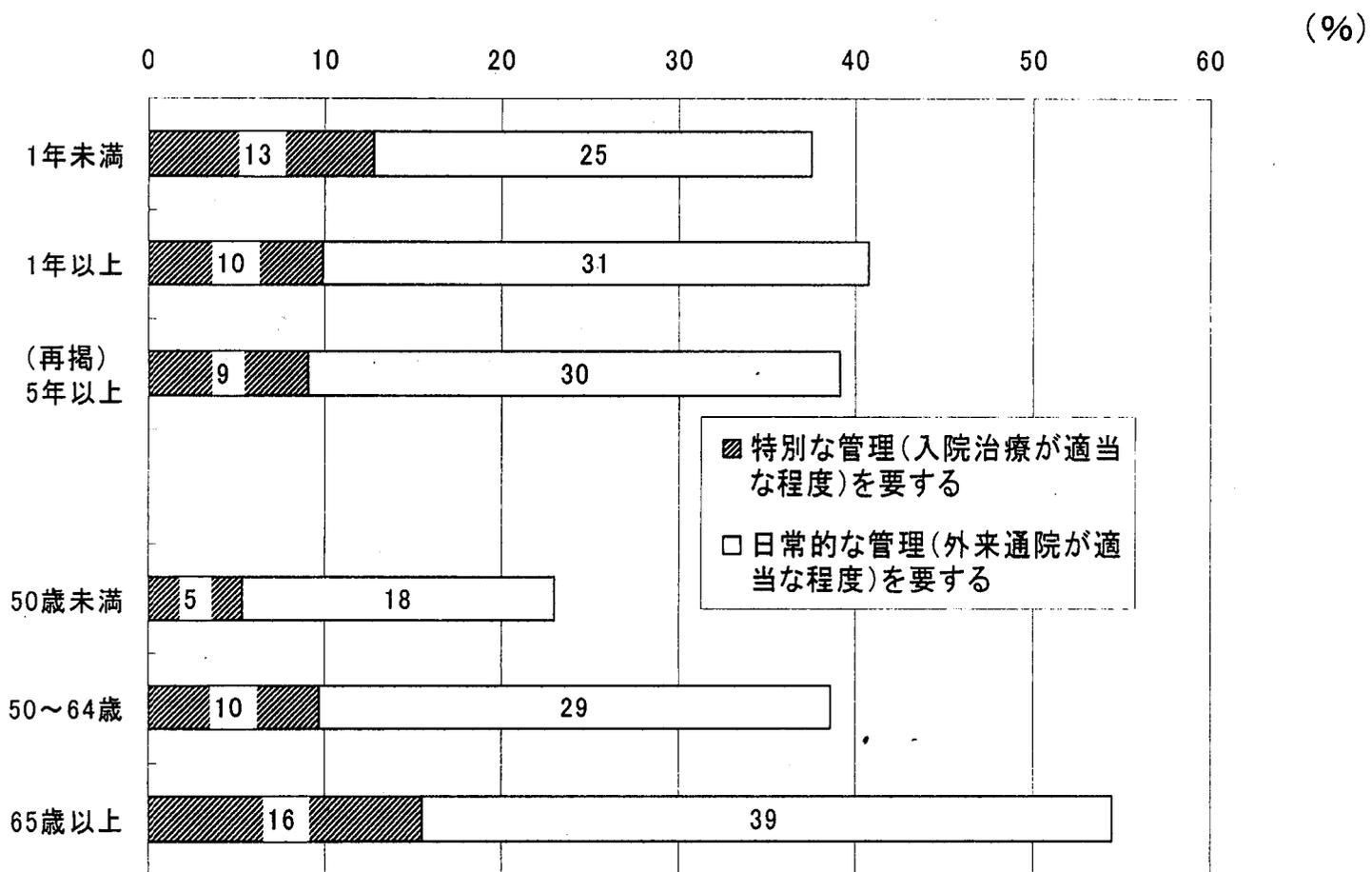
IADLの困難度(入院期間別)



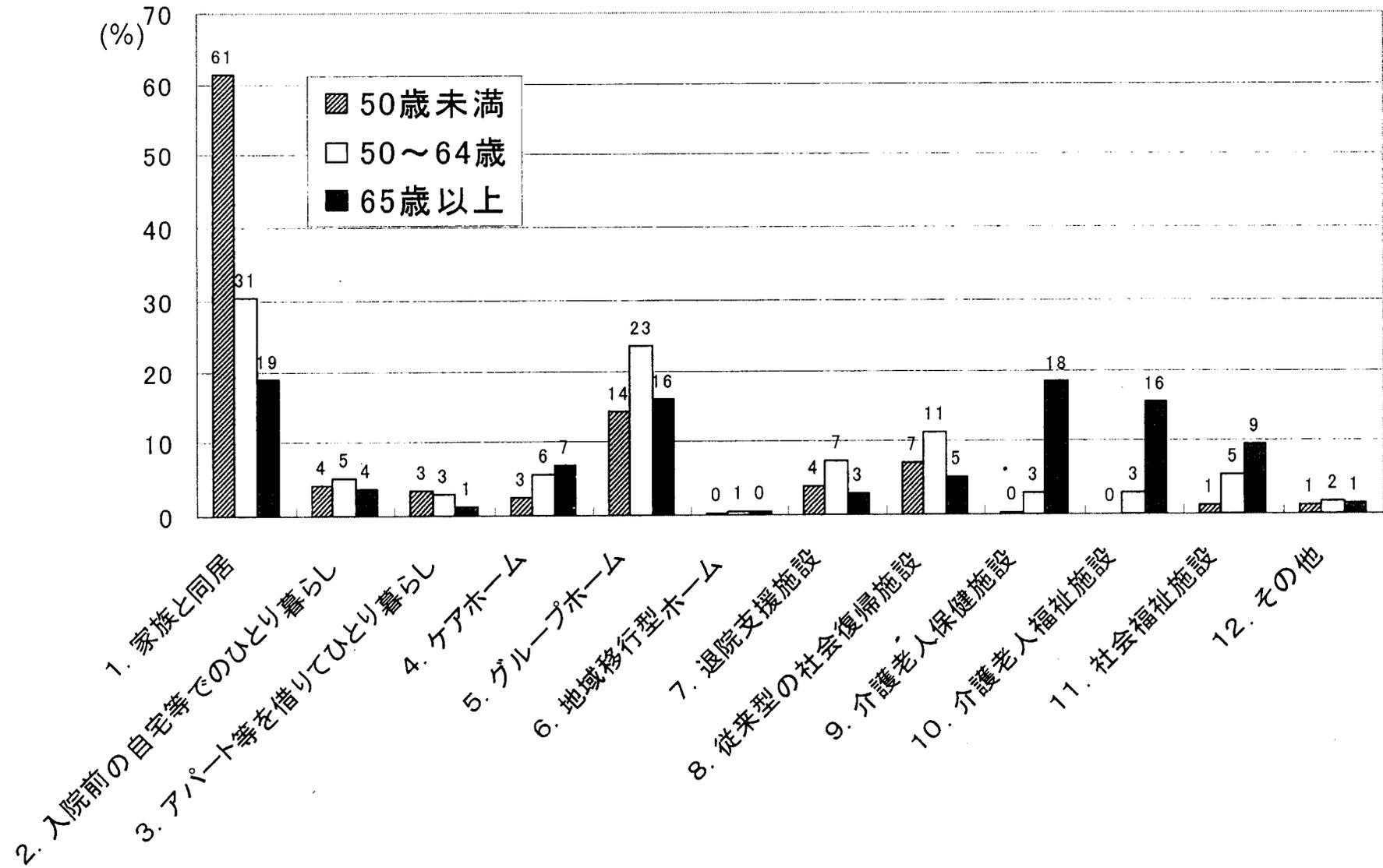
IADLの困難度(年齢別)



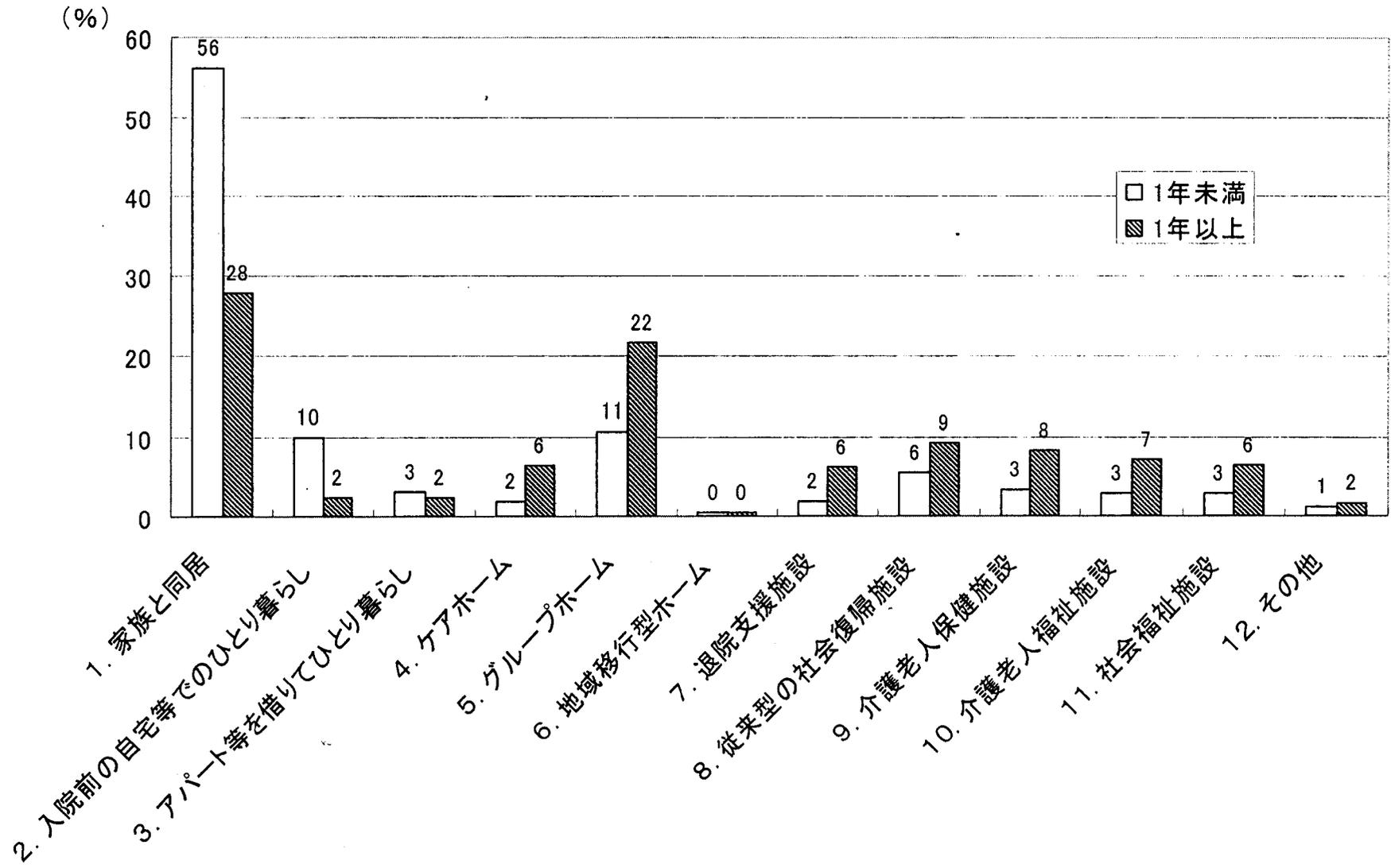
身体合併症(入院期間・年齢別)



退院後の適切と考えられる「居住の場」(年齢別)



退院後の適切と考えられる「居住の場」(入院期間別)



退院後の日中活動のうち必要なもの(入院期間、年齢別)

<複数回答>

